

JCHO
東京新宿
メディカルセンター
附属看護専門学校



開校 60 年の歴史をもつ看護専門学校です

沿革

昭和33年	4月	東京厚生年金看護学院として開校。3年課程、1学年定員20名
昭和53年	10月	専修学校に認可され、東京厚生年金看護専門学校と改称
昭和55年	4月	1学年定員40名に増員
昭和55年	7月	現在の校舎に移転
平成 8年	4月	男子学生の入学開始
平成 9年	12月	社会人特別選考入学試験制度導入
平成26年	4月	設置主体変更により、学校名を JCHO東京新宿メディカルセンター附属看護専門学校と改称
令和 4年	8月	校舎移転予定

『学ぶ喜び』に支えられた教育環境の中で、人の心に深く寄り添え、考えることのできる看護実践者を目指す



学校長
関根信夫

本校は、専門職業人として、人間に対する理解を深め、豊かな感性と調和のとれた人間性を養い、人の心に深く寄り添え、考えることのできる看護実践者の育成を図ることを第一の目的としています。

今後、少子高齢化の進展により、人々の医療や看護に対するニーズは更に多様化、複雑化します。本校では、変化する社会の情勢に対応できるよう、最先端の医療情報を教育内容に取り入れ、また臨床の現場で出会う諸問題を学習できるよう工夫をしています。

特に、教育計画の 1 / 3 にあたる臨地実習では、併設病院と連携し、指導体制が整った中で着実に看護実践力を養うことができます。

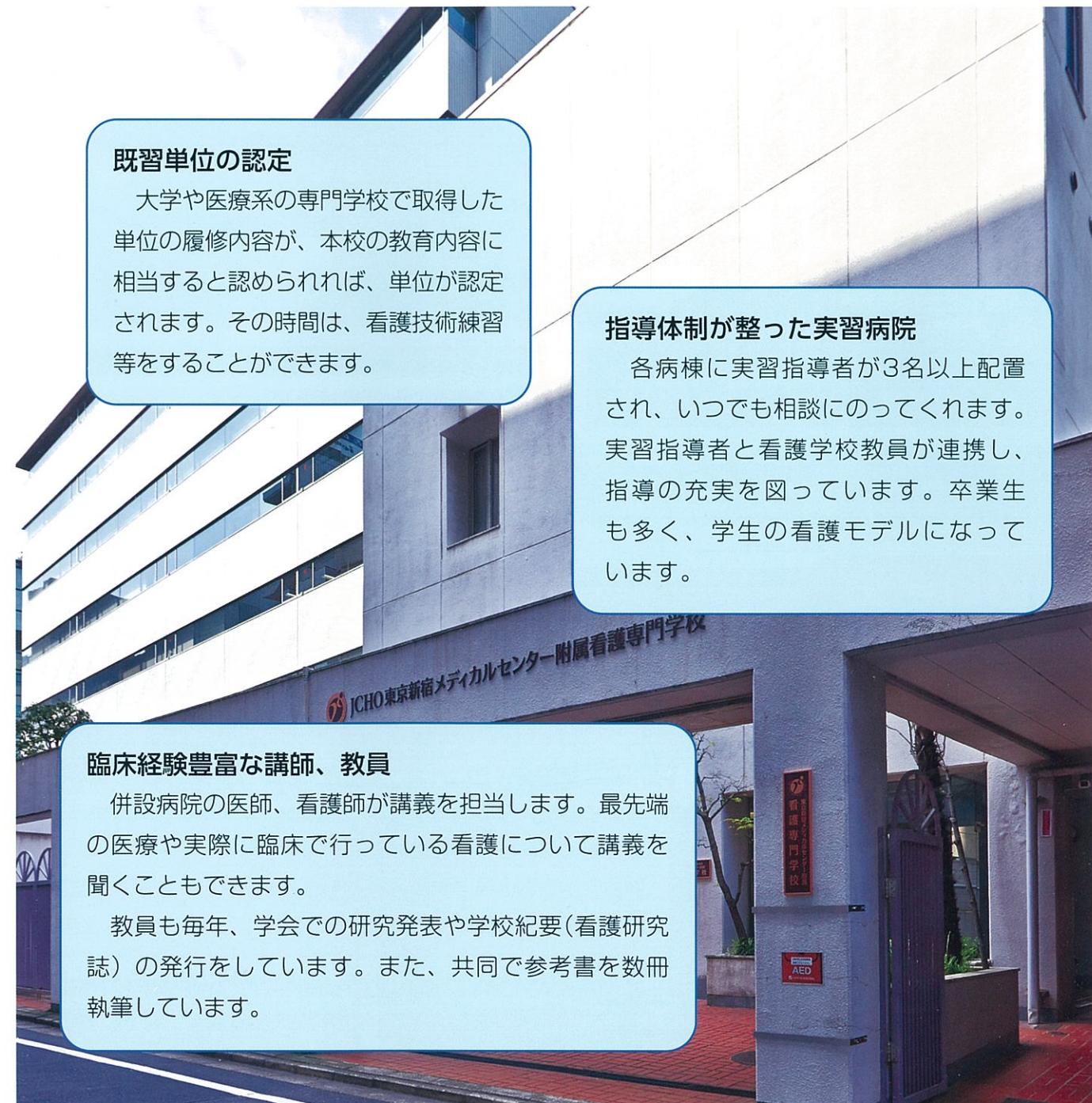
また、1学年 40 名と少人数制であるメリットを最大限活用し、習熟度に応じたきめ細やかな指導ができることが強みです。学生一人ひとりの個性を尊重し、自律した学習者として主体的な学びができるよう支援します。

さらに、本校の学生は、高等学校を卒業後の学生だけでなく、看護とは異なる学問を大学で学んできた学生、社会人経験を積んできた学生も多数います。同じ目標に向かって学生同士が互いに知的刺激源となり、問題を自ら発見し、考える楽しさ、知る楽しさを味わうことができることでしょう。

『学ぶ喜び』に支えられた教育環境の中で、専門職としての自覚をもち、真摯に看護を学び、真心こめた看護を実践できる人材が育っていくことを望んでいます。

教育理念

本校は地域医療、地域包括ケアの担い手として、これから医療・看護・福祉の向上と地域社会の多様なニーズにこたえ、人々の生活を支えることができる看護実践者を育成することを責務としている。人間に対する理解を深め、尊重する姿勢と誠実で豊かな人間性を養い、専門職業人として自律と成長を目指して学び続ける看護師を育成する。



既習単位の認定

大学や医療系の専門学校で取得した単位の履修内容が、本校の教育内容に相当すると認められれば、単位が認定されます。その時間は、看護技術練習等をすることができます。

指導体制が整った実習病院

各病棟に実習指導者が3名以上配置され、いつでも相談にのってくれます。実習指導者と看護学校教員が連携し、指導の充実を図っています。卒業生も多く、学生の看護モデルになっています。

臨床経験豊富な講師、教員

併設病院の医師、看護師が講義を担当します。最先端の医療や実際に臨床で行っている看護について講義を聞くこともできます。

教員も毎年、学会での研究発表や学校紀要(看護研究誌)の発行を行っています。また、共同で参考書を数冊執筆しています。

私たちの学校を紹介します。



少人数制

クラスメイトとすぐに仲良くなり、なにをするにも一丸となれます。また、教員からのサポートも受けやすく、クラスメイトもお互いに助け合うことができています。「人数が多い方が目立たなくて楽かな?」と思っていたが、今は少人数制で良かったと思っています。

(2年生)



本校は1学年が40名、全校生徒で120名です。学年の垣根を越えて学生間が交流しやすい雰囲気があり、様々なことを先輩に相談することができます。

教員との距離も近く、学習面だけでなく精神面においても支援できるように取り組んでいます。

ひとりで悩まないで～学生相談室～

月に3回学生相談室を開設しています。実習や学校生活で悩んだとき、カウンセラーの先生が一緒に解決策を考えてくれます。

幅広い学生

28歳で、仕事を辞めて新たな業種に挑戦することは抵抗がありました。今は看護を学び、看護師になりたいとより強く感じるようになりました。背景が違っても、同じ目標を持つ仲間がいるから頑張れます！ (2年生)



高校卒業後すぐに入学し、社会人もいるクラスに溶け込めるか不安でした。今は色々な経験のあるクラスメイトと共に学ぶことができるはとても貴重なことだと思うし、とても勉強になります。向上意欲の高いクラスメイトとともに学び、改めて「看護師の仕事ってイイかも！」と思っています。

(2年生)

看護職の社会的なニーズの高まりに伴い、様々な生活背景をもつ学生が看護師を志望し、本校に在籍しています。10代だけでなく、20代や30代の学生も在籍しており、それぞれの経験を活かし学業に励んでいます。

男子学生も在籍しており、同じ志を持つクラスメイトや先輩とともに頑張っています。男性教員は2名おり、男子学生の良き相談相手となっています。

実習環境

ほとんどの実習科目を1つの病院で行えるし、学校と病院が近いのでとっても便利！

指導者さんは、学生の意見を聞いた上で、熱心に指導してくれます。医師もレントゲンの見方などを教えてくれるのでわかりやすいです。実習病院は卒業生が多く、親しみをもって話しかけてくれるので安心して実習できています。

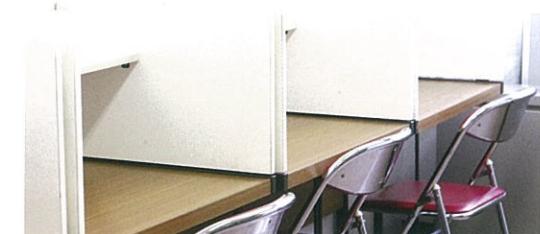
(3年生)

臨地実習はカリキュラムの3分の1を占めるため、実習環境はとても大切です。本校は実習病院の附属であるため、病院との連携は密に行っており、学生が安心して実習できる環境です。卒業後は実習病院への就職ができます。

実習病院について詳しくは P.9 へ



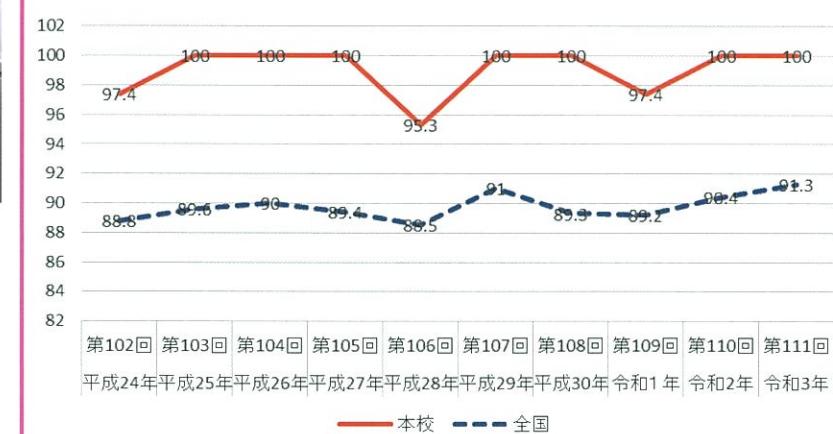
国家試験対策



学年の習熟度に応じた国家試験対策や、学生1人1人の必要性に応じた個別的学习支援を行っています。そのため、国家試験は高い合格水準を維持しています。

※合格率の詳細は HP をご参照ください。

過去10年間の合格率の推移



学年別国家試験対策

1年生

1. 学習の定着化を図る

日々の学習が定着するように学習環境の提供やアドバイスを行っています。

2. 系統的な知識の獲得を図る

看護の知識や技術を論理的に理解できるように支援しています。

2年生

1. 学生自身が実力と傾向を知る

模試の結果から自己分析を行い、自分の傾向や弱点を知ることができます。

2. 自己学習方法を身につける

1問1答ではない応用できる知識を身につけられるように個別で支援しています。

3年生

1. 様々な問題に対応できる

様々な形態の問題に対応できる力を身につけます。

2. 国家試験合格を目指す

夏期・冬期特別講義を開講し、国家試験合格に向けた学力アップを目指します。

カリキュラム

～看護の基本である「人間を理解する」ための段階的カリキュラム～

質の高い専門的知識と技術を習得することはもちろん、人間性豊かになる広範な知識を吸収し、総合的なものの見方や幅広い考え方を学びとることができますよう、カリキュラムを考えています。

1年目は、看護師になるために大切な一般教養と看護のための基礎知識を学びます。

2年目、3年目になると、より専門的な看護の知識を深め、臨床現場で求められる知識と技術を習得します。



基礎

1 基礎分野

人間性を育む一般教養

看護師を目指すための第一歩です。

科学的に考える方法を身につけること、そして、人との関わりによって成り立つ社会を、より広い視野をもって理解できるように科目を設定しています。



科 目 名	単 位
科学的思考の基盤	
哲學	1
文章表現法	1
情報	1
情報通信技術と医療	1
看護物理学	1
心理学	1
人間関係論	1
教育学	1
社会学	1
生物学	1
基礎看護英語	1
応用看護英語	1
運動と健康	1
音楽	1
人間と生活・社会の理解	

2 専門基礎分野

看護の基礎知識

人体の構造と機能を知り、病気の成り立ちと回復促進を関連付ける学習をします。

消化器や呼吸器などの器官系統別に、病気の変化を知り、検査や治療についての知識を学びます。



科 目 名	単 位
人体の構造と機能	
解剖生理学I/人体を構成する細胞と組織循環	1
解剖生理学II/人体の形態・生命維持機能	1
解剖生理学III/人体の調節機構と生殖	1
生化学	1
生活行動と形態機能学	1
病理学	1
微生物学	1
治療論I/呼吸器、循環器、血液・造血器	1
治療論II/消化管、肝・胆・膵	1
治療論III/脳神経・運動器	1
治療論IV/内分泌・代謝、女性生殖器、腎・泌尿器	1
治療論V/アレルギー、膠原病、感覚器	1
治療論VI/リハビリテーション	1
治療論VII/手術療法、化学療法、放射線療法、緩和医療	1
薬理学	1
栄養学	1
医療システム	1
医療倫理	1
公衆衛生の基礎	1
公衆衛生と健康支援	1
社会福祉	1
看護関係法規	1
専門	
分かるって 楽しい!	
健康保険制度	

専 門

専門分野 看護の基礎技術からあらゆる対象の状況に応じた看護

3

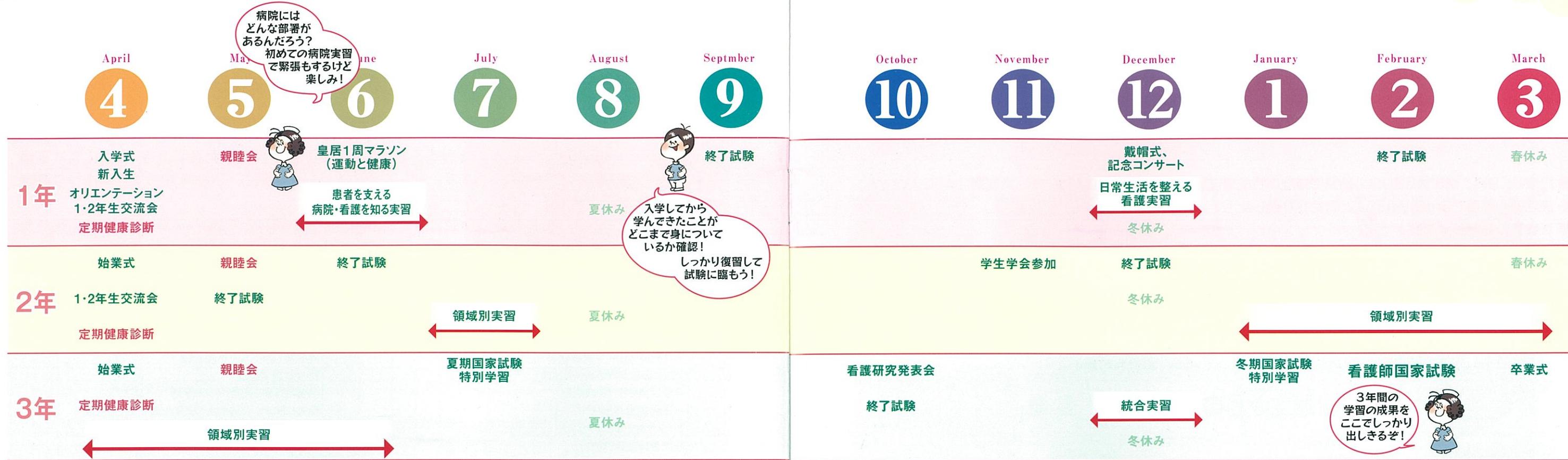
対象の生活の営みを支援する看護の基礎的知識と技術、看護や生命・職業に対する倫理観をはぐくんでいきます。そしてその人らしく生活し、人生を全うできるような看護を学びます。

また看護の統合と実践では臨床判断や看護研究、看護統合演習などで臨床の状況に応じた看護を身に着け、臨床現場へスムーズに適応できるよう準備します。

科 目 名	単 位
基礎看護学	
看護学概論	1
看護共通基本技術	1
環境を整える看護技術	1
身体の清潔を保つ看護技術	1
栄養と排泄を整える看護技術	1
身体侵襲を伴う看護技術	1
生体機能管理技術	1
フィジカルアセスメント	1
基礎看護技術演習	1
看護過程展開の技術	1
研究方法論	1
地域で生活する人々の暮らしと健康	1
地域・在宅看護概論	1
地域における健康支援	1
療養者の暮らしを支える看護	1
在宅看護技術	1
在宅療養をする人の看護過程	1
成人看護学概論	1
急性期における生命維持を支える看護	1
セルフケアの再獲得を支える看護	1
健康課題と共に生活する人を支える看護	1
終末期にある人を支える看護	1
成人期にある人の看護過程	1
老年看護学概論	1
高齢者の日常生活を支える看護	1
治療を受ける高齢者を支える看護	1
老年期にある人の看護過程	1
小児看護学概論	1
治療を受ける小児の理解	1
健康課題のある小児の日常生活を支える看護	1
小児の看護過程	1
精神看護学	
母性看護学	
母性看護学概論	1
妊娠婦を支える看護	1
妊娠・新生児・ハイリスクな周産期を支える看護	1
周産期にある人の看護過程	1
精神看護学概論	1
精神に障がいを持つ人の理解	1
精神に障がいを持つ人の日常生活を支える看護	1
精神に障がいを持つ人の看護過程	1
臨地実習	
看護の統合と実践	
臨床判断の基礎	1
看護管理	1
医療安全	1
災害看護・国際看護	1
看護研究	1
看護統合演習	1
患者を支える病院・看護を知る実習	1
日常生活を整える看護実習	2
様々な暮らしの場で生活する人を支える看護実習	2
地域で暮らす療養者を支える看護実習	2
健康課題を持つ人を支える看護実習	2
周術期にある人を支える看護実習	2
慢性期にある人を支える看護実習	2
慢性期・終末期にある人を支える看護実習	2
小児の成長・発達を支える看護実習	2
生命の育みを支える看護実習	2
その人らしさを支える精神看護実習	2
統合看護実習	2



3年間の学校生活 様々な行事や活動を通して、実りある学生生活を送っています！



八学式



親睦会



看護技術演習



看護研究発表会



戴帽式



卒業式

Aさんの1日の生活



社会人の方との交流や勉強量に不安がありましたが、皆さん優しく色々なアドバイスを得ることができ、先生方も親身になって教えて下さるので安心して過ごしています。放課後の時間を利用するなど勉強する時間を作るよう工夫しています。

《普段の1日の流れ》

7:00	8:00	9:00	10:30	12:10	13:10	14:50	16:30	18:00	19:00	20:30	21:00	23:00	24:00	
朝食・身支度 起床	登校	1限目 10分休憩	2限目	お昼休み	3限目 10分休憩	4限目 学習(課題復習)	下校	家事	入浴	学習	自由時間	就寝 就寝		

Bさんの1日の生活



私は会社勤めを経験して入学しました。本校では新入生歓迎会や親睦会、長期休み前の大掃除など学校行事が多く、もう一度青春している感覚で学校生活を楽しく過ごしています。クラス内は幅広い年齢層の仲間があり、看護師を目指して共に日々学習や実習へ励んでいます。

《病棟実習期間中の1日の流れ》

6:30	7:30-8:00	8:00	12:30	13:30	16:15	16:45	18:00-10	19:00	19:30	22:00	23:30	01:00
朝食・身支度 起床	移動 実習服着替		病棟実習	お昼休み	病棟実習	(着替) 病院 →学校	学校にて 実習の振り返り 翌日の実習の準備	下校	買物 又は調理	夕食	学習	入浴・自由時間 就寝

実習病院

- ・JCHO 東京新宿メディカルセンター
- ・実習中も就職してからも安心な環境

● 診療科29科、病床数520床の地域密着型総合医療施設。職員数は800人以上で、看護師は400人以上！

● 病院機能評価で3rdG:Ver.1.1と認定されました！

● 看護師の6割が卒業生！

● 多くの医師や看護師が授業を担当！

● 訪問看護ステーションを併設！

● 認定看護師が10人以上在籍し、それぞれの分野で活躍しています！

※ 認定看護師とは、日本看護協会認定看護師認定審査に合格し、特定分野において熟練した看護技術と知識を有すると認められた看護師のこと。

● JCHOグループ病院が全国に57施設あり、そちらへの就職・転職も可能！

卒業生からのメッセージ



斎藤 知恵美さん
平成 15 年度卒業

看護学校を卒業し、泌尿器・皮膚科の混合病棟に所属となりました。卒業生の先輩が多く、良い環境で沢山のことを学びました。その中で、ストーマケア・褥瘡ケアに興味を持ち、先輩の後押しもあって皮膚・排泄ケア認定看護師の道を歩むことになりました。認定の学校を卒業してからは、外科病棟で多くの症例に関わっています。困難なこともあります。日々勉強の毎日ですが、病棟のスタッフと共に楽しく仕事をすることができます。



笠原 美紀さん
平成 22 年度卒業

看護学校を卒業して6年経ちました。学生のころ憧れていた指導者と一緒に働く機会もあり、なんだか不思議な気がしますが、そういう経験ができるのも病院附属の看護学校ならではだと思います。

現在私は子育てもしており、仕事と家庭の両立で悩むことが多いですが、看護師長をはじめ多くの方に支えてもらしながら働くことができています。看護師の仕事は好きなので、これからも自分のペースで働き続けていきたいと思っています。



小川 航太さん
平成 24 年度卒業

私は2年ほど社会人経験を経てから看護学校へ入学しました。勉強についていけるだろうかという不安もありましたが、それ以上に学生生活での人間関係に対してとても不安がありました。しかし、社会人経験者がクラス内にたくさんいたことや、同じ目標に向かって勉強を続けるうちに自然と仲間との絆が深くなりました。先生方の熱心な指導もあり、充実した学生生活を送ることができました。これからも、仲間とともに成長していきたいと思います。



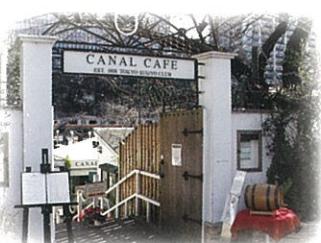
阿部 香穂里さん
平成 26 年度卒業

私は高校卒業後この学校に入学し3年間看護を学びました。1学年40名前後であるためクラスメイト全員が仲良く毎日がとても楽しく充実していて、また年齢も様々で色々な経験談やアドバイスを聞くことができました。実習先の病院は徒歩圏内で、卒業生も多く勤めているため安心して実習に臨めることができました。

看護師となり一年が経ちますが、今後も自己研鑽を重ね最良の看護を提供できるよう頑張りたいと思います。

アクセス・周辺環境

最寄り駅の飯田橋は、JRと地下鉄有楽町線・東西線・南北線・大江戸線が交差し、どこへ行くにも便利なところにあります。神楽坂通りは、見るにも食べるにも楽しい観光地となっています。



学校 ⇔ 病院が
徒歩5分!!

駅から学校まで
徒歩3分!!



〈現校舎アクセス〉

□ JR総武線(中央線各駅停車)

飯田橋駅東口 徒歩5分

□ 東京メトロ 東西線・有楽町線・南北線

飯田橋駅(B1出口) 徒歩4分

□ 都営大江戸線

飯田橋駅(C1出口) 徒歩3分

* 当院に一番近い地下鉄出口「C1」は、都営大江戸線利用の場合のみ便利です。
地下鉄で車椅子等でお越しの方は、南武線後楽園駅寄りの改札前にある
「地上行きエレベーター」をご利用ください。

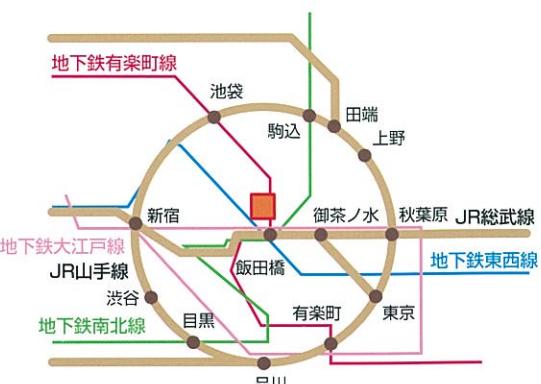
□ バス

・都営飯田橋駅前→小滝橋車庫(飯62)昼間だけの運行です。

東京新宿メディカルセンター前 下車すぐ

・小滝橋車庫前→九段下(飯64)

飯田橋 下車 徒歩5分



独立行政法人地域医療機能推進機構
東京新宿メディカルセンター附属看護専門学校

〒162-0824 東京都新宿区揚場町 2-28
（2022年8月末以降 下記へ移転予定
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 1-12）
TEL 03-3260-6291(代表) FAX 03-3260-8665
<http://shinjuku.jcho.go.jp/kango>